

対人援助・スピリチュアルケア研修 三重大学主催 オンライン開催

がんプロフェッショナル養成コース緩和ケアインテンシブコース

臨床現場で、患者から

「生きていても意味がない」

「迷惑ばかりかけていて何のために生きているのかわからない」

「早く終わりにしたい」

と訴えられて、困惑したことはありませんか？

患者からこのように訴えられたとき、どう対応したらよいのでしょうか。

本研修は、医療・介護・福祉の臨床現場で実践可能な宗教によらないスピリチュアルケアの研修です。

スピリチュアルペインのケアとなる「生きる意味への援助」を実践するため必要な知識や態度、援助的コミュニケーションスキル（傾聴）を演習・ディスカッションを通して学びます。

日時

2024年 11月17日（日） 13：00～17：20

12月 1日（日） 13：00～17：20

12月15日（日） 13：00～17：20

※受講には全3日間の出席が必要です。部分参加はできません。

開催形式

Zoomを使ったオンライン研修

参加資格

三重県内のがん患者などのケアに携わる医療・介護専門職
定員 8名（最少催行人数4名）

内容

本ワークショップは4時間×3回＝12時間の演習です

第1日目 1) 主旨説明—本ワークショップの目的、方法の説明

2) 対人援助論—キュア(治療)とケアの専門性—

3) 援助的コミュニケーション(傾聴)の演習

第2日目 4) スピリチュアルケアの理論的解説と傾聴の要点説明

5) 関係性の研究(関係の成立・循環性・固有性から解明)

6) 質疑応答：各人の会話記録を比較検討する

第3日目 7) がん患者のスピリチュアルコーピングからケアへ

8) 受講者各自の臨床でのスピリチュアルケア会話記録の事例検討

申込方法

申込方法 <https://www.sp-c.org/news/3483.php>

もしくは

右記QRコードから必要事項を記入の上お申込ください。

申込締切 10月27日（日）



問い合わせ先

三重大学医学部附属病院 緩和ケアセンター

TEL 059-232-1111（代表）内線5764

059-231-5764（直通）

E-mail taka-matsu@med.mie-u.ac.jp

緩和ケアセンターURL <https://www.hosp.mie-u.ac.jp/kanwa-care/>